

令和7年度補正予算のEBPM「民間企業等による自治体と連携したヤングケアラーへの食支援」

課題データ

ヤングケアラーと思われるこども・若者と家庭を自治体が把握した場合であっても、家庭に他人が入ることへの抵抗感が強いことなどから、こども・若者と家庭の状況が把握できず具体的な支援の提供に至っていない。

事業

民間企業等による自治体と連携したヤングケアラーへの食支援

令和7年度補正予算：20百万円

自治体が把握したヤングケアラーと思われるこども・若者と家庭について、自治体が具体的支援のコーディネートに必要な家庭の状況を把握するために、家庭が受け入れやすい支援（食支援）を自治体の求めに応じて提供する民間事業者等に対して、主に配送料等を補助することで、ヤングケアラー家庭の状況把握と具体的支援の提供を促す。

※アウトプット、アウトカムの（）内は直近の実績値

アウトプット

利用登録を行う自治体数
2026年度 50市区町村

短期 アウトカム

ヤングケアラーの実態調査・実態把握を実施する自治体数

中期 アウトカム

当該事業を利用する世帯数
2026年度 500世帯

長期 アウトカム

当該事業を利用して自治体との関係性を築いた世帯数
2026年度 250世帯

EBPM指標

目標

こども・若者の権利保障と
その視点の尊重、意見聴取と対話

良好な成育環境の提供

すべてのこども・若者の
健やかな成長の保障

結婚・子育てに関する希望の形成と
その実現を阻む隘路の打破

こども・若者の幸福な生活 / 少子化トレンドを大きく変える / 未来を担う人材の育み